長谷川香料グループの
価値創造ストーリー

2020年12月3日

長谷川香料株式会社

目 次

#01 長谷川香料グループの存在意義
『技術立社』を社是とし、香りを通じて豊かな社会づくりに貢献します

#02 成長の軌跡
創業以来100年以上香料に徹し、その時々の顧客のニーズに
きめ細やかに対応しながら成長してきました

#03 現在の姿
年間約12,000品目のフレーバーとフレグランスを供給する
総合香料メーカーです

#04 価値創造の源泉
「提案力」「迅速な開発力」「多品種対応力」による「創香力」が
顧客の求める最適な「香り」を生み出します

#05 価値創造プロセス
世界で唯一の香りの「Creation」及び高品質で安全な製品の
「Production」の循環によりカスタマーサクセスへと導きます

#06 価値創造プロセス / 環境・社会との共生
香りを通じて豊かで健やかな暮らしを実現するとともに、
社会的課題の解決を通じてサステナブルな社会の構築に貢献します

#07 持続的成長に向けて
イノベーションで事業機会を拡大し、
環境・社会に配慮しながらリスクを低減することにより目指す姿を実現します

▲蒸留塔

Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved

#01 長谷川香料グループの存在意義

『技術立社』を社是とし、香りを通じて豊かな社会づくりに貢献します

長谷川香料グループは、『技術立社』を社是として、香料に徹し顧客に安心して使っていただける製品の提供に取り組んでいます。各部門が常に連携し、切磋琢磨すると同時に外部との連携・共同研究を重ね、ものづくりのパートナーとして、生活者のニーズや潜在的欲求を捉えた顧客の期待を超える提案により、カスタマーサクセスへとつなげていきます。また、社会の一員として各ステークホルダーとの信頼関係を構築・強化し、社会が抱える課題を香りの技術を使って解決し、豊かな社会づくりに貢献していきます。

長谷川香料グループの考え方

社是

技術立社

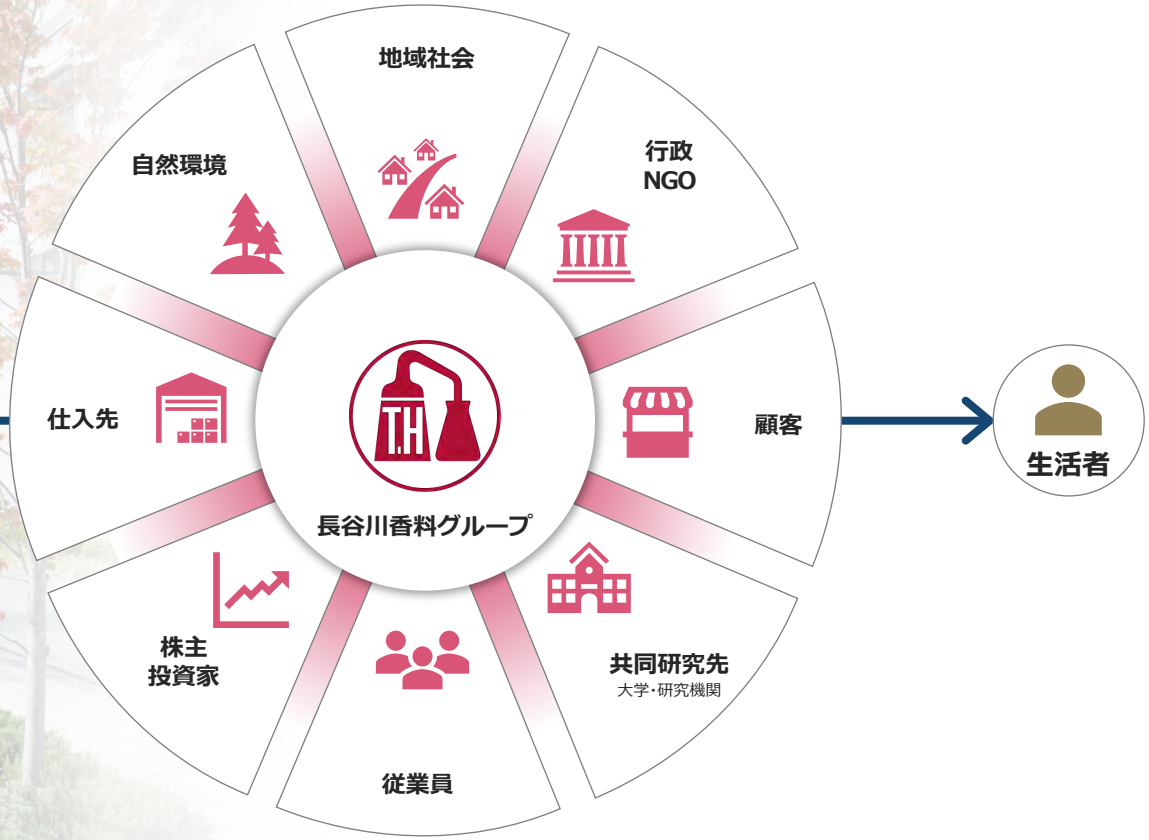
経営方針

① 企業価値の向上と株主利益の増大を目標とし、安定的で適正な利益還元を実施する。
② コンプライアンス（法令順守）を徹底し、企業の社会的責任を全うする。
③ 従業員の働きやすい環境を整備する。

目指す姿

香りを通じて豊かな社会づくりに貢献

長谷川香料グループのステークホルダー



Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved

#02 成長の軌跡

創業以来100年以上香料に徹し、その時々の顧客のニーズにきめ細やかに対応しながら成長してきました

長谷川香料グループは、1903年の創業以来、香料に徹し付加価値の高い製品の提供を実現するとともに、その時々の顧客のニーズにきめ細やかに対応すべく研究を重ねてきました。また、顧客の新製品開発スピードが速くなるにつれ、営業の在り方も顧客の要望に対する従来型から課題解決型へと変革してきました。
このように、長谷川香料グループは、時代の変化に合わせて柔軟に対応し、成長を続けています。

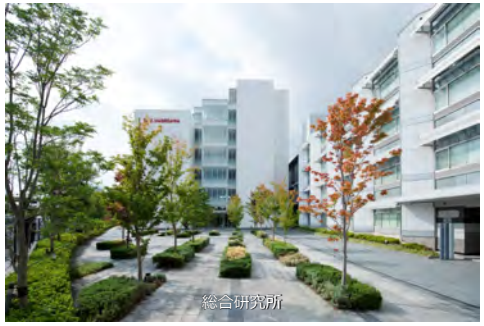
長谷川香料グループの価値創造ストーリー

1903年 **香料産業の創成期に創業**

1961年 **長谷川香料株式会社設立**

設立者 長谷川正孝

本社ビル竣工(1962年)


総合研究所

2001年 **東証一部上場**

2003年 **創業100周年**

現本社ビル

	創業―1950年代	1960年代	1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代
時代の変化	便利さの追求			食の欧米化		健康志向の高まり	
		• 炭酸飲料・即席麺多数発売 • 缶コーヒー登場 • 制汗剤登場	• カップ麺登場 • ヨーグルト市場拡大 • 野菜ジュース登場	• スポーツ飲料登場 • 機能性飲料ヒット	• 特定保健用食品の制度化 • ゼリー飲料登場	• 茶系飲料市場活性化 • 柔軟剤市場活性化	• 透明飲料ブーム • エナジードリンク消費拡大 • シャンプー市場活性化
変えてきたこと（変革）							
研究・生産の在り方 国内	総合香料メーカーとしての基盤づくり				研究・生産体制の基盤強化　高付加価値製品の創出		
	‘03 長谷川藤太郎商店創業 ‘23 エッセンスの製造開始 ‘47 合成香料の製造開始 ‘48 株式会社長谷川藤太郎商店設立 川崎工場開設 食品香料の販売開始	‘61 長谷川香料株式会社設立 ‘64 深谷工場開設 ＊食品香料製造部門を深谷工場へ移転 ‘69 川崎研究所開設（‘93 技術研究所に改称） ＊合成香料製造部門を深谷工場へ移転	‘77 深谷工場に全製造部門を集結 ＊香粧品香料製造部門を深谷工場へ移転	‘84 板倉工場開設 株式会社エー・テイ・エイチ設立	‘94「HASEGAWA LETTER」創刊 ‘95 株式を店頭登録 ‘99 長谷川ファインフーズ株式会社設立（‘08年 吸収合併） ＊フルーツ加工品の生産開始	‘00 東証二部に上場 ‘01 東証一部に上場 ‘03 創業100周年　財団法人長谷川留学生奨学財団設立 ‘07 基幹システムを変更 ‘09 総合研究所竣工	‘11 長谷川ビジネスサービス株式会社設立 ‘13『香料の科学』発行
海外			北米進出		中国進出	アジア進出→海外事業の強化へ	
			‘78 T. HASEGAWA U.S.A., INC. 設立（米国）		‘91 香港支店開設 ‘00 長谷川香料（上海）有限公司設立（中国）（‘01年 本稼働）	‘03 T. HASEGAWA（SOUTHEAST ASIA） CO., LTD. 設立（タイ） ‘06 長谷川香料（蘇州）有限公司設立（中国）（‘09年 本稼働）	‘14 PT. HASEGAWA FLAVOURS AND FRAGRANCES INDONESIA設立（インドネシア） Peresscol Sdn. Bhd（現T HASEGAWA FLAVOURS (KUALA LUMPUR) SDN. BHD.）を買収（マレーシア） ‘17 FLAVOR INGREDIENT HOLDINGS, LLC（米国）を買収 台湾に現地法人を設立
営業・マーケティングの在り方	顧客の新製品開発スピードが速くなるにつれ、新製品のアイデアが求められ、営業にもマーケティングの知識、ITリテラシー能力が必須となってきた					ソリューション営業	
				提案型営業			
	従来型営業						
変わらないこと（継承）　創業以来変わらず大切にしてきた「軸」（DNA）							
価値観	『技術立社』／香料に徹する／顧客第一主義／高い品質・安全						

Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved

#03 現在の姿

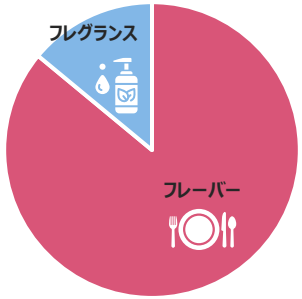
年間約12,000品目のフレーバーとフレグランスを供給する総合香料メーカーです

事業領域の特長

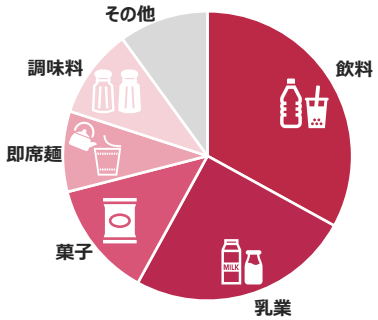
総合香料メーカーとして、食品・飲料メーカーや日用品メーカーと幅広く取引

長谷川香料グループは、総合香料メーカーとして、調合香料、乳化香料、粉末香料、天然抽出物（エキス等）、フルーツ加工品、天然色素等の研究開発・製造・販売を行っています。フレーバーでは、飲料、乳業、菓子、即席麺などを中心に、食品・飲料メーカーと幅広く取引をしています。また、フレグランスでは、化粧品、トイレタリー製品、ハウスホールド製品等の幅広い分野の顧客に製品を販売しています。

売上構成



フレーバーの業界別売上構成



技術立社

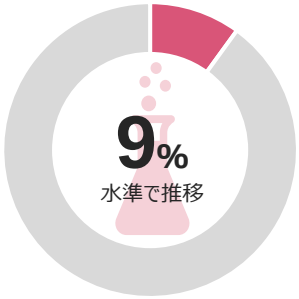
（2020年9月末時点）

研究開発に注力し、顧客の期待を超える製品を創出

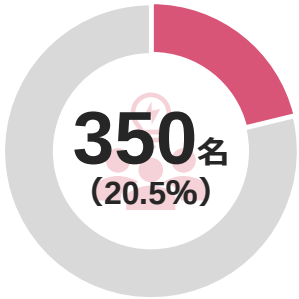
『技術立社』を社是とする長谷川香料グループでは、新たな香りづくり（創香）から最終商品の応用試作（アプリケーション）まで、様々な研究開発を行っています。研究開発費は、連結売上高に対して9%と高い水準で推移しています。また、研究開発に携わる人数は、全従業員の20.5%と高い割合を占めています。

特許数

連結売上高に占める研究開発費の割合



研究開発に携わる人数（全従業員に占める割合）



展開地域の特長

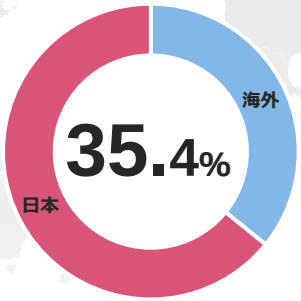
国内の強固な収益基盤に加えて、北米・アジアを中心に海外でも事業を展開

収益基盤である国内市場でのシェア拡大に努めるとともに、持続的・安定的な成長を実現していくために、北米、中国、東南アジアに集中して海外展開しています。海外においては、日本国内で培った「創香力」を活かし、各国の嗜好に合った高品質の香料を安定的に提供しています。また、海外での事業拡大にあたってはオーガニック・グロースに加え、M&Aを活用し、これまでに米国及びマレーシアで香料会社の買収を実施しています。

海外拠点

9箇所

海外売上高比率



ポジション

売上高シェアは世界市場で10位、国内市場で2位

売上高シェア

世界の香料市場における上位10位の売上高シェア　（百万ドル）

	会社名	国名	2019年売上高	シェア
1	Givaudan	スイス	6,156	24.1%
2	IFF	米国	5,140	20.1%
3	Firmenich	スイス	3,872	15.1%
4	Symrise	ドイツ	3,054	11.9%
5	ADM/Wild Flavors	ドイツ	2,745	10.7%
6	Mane SA	フランス	1,553	6.1%
7	高砂香料工業	日本	1,393	5.4%
8	Sensient Flavors	米国	700	2.7%
9	Robertet SA	フランス	524	2.1%
10	**長谷川香料**	**日本**	**467**	**1.8%**
	合計		25,604	100.0%

※各社の開示資料を参考に当社推計

Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved

#04 価値創造の源泉

「提案力」「迅速な開発力」「多品種対応力」による「創香力」が顧客の求める最適な「香り」を生み出します

技術と感性を融合し、香料がもたらす無限の可能性を探究しています。顧客に安心して使っていただける製品づくりを目指し、時代に合った世界で唯一の「香り」を創り出します。

長谷川香料グループの強み

創香力

テーラーメイドの香料づくりで
顧客が求める**最適な「香り」**を生み出す

提案力

「香り」のデータベースを駆使し
顧客の要望や潜在的欲求を満たす
新しい「香り」を提案する

迅速な開発力

顧客の要望や潜在的欲求を
迅速に形にする

多品種対応力

年間約12,000品目の「香り」を
効率的かつ正確に創り出す

自然資本

自然環境　仕入先

**サプライチェーンを意識した
原料、副資材の調達**

- **仕入先選定方針の制定と社内外への周知・浸透**
- **天然原料に対して**
  - 産地分散することによる天候・紛争リスクの分散
  - 原料の安定調達による発展途上国の生産者の支援
  - トレーサビリティの確認と技術支援
  - 原生林伐採や野生動物への影響に対する保全、保護に協力（パーム油）

人的資本

従業員

**長谷川香料のDNAを継承する
多様な香りの専門人財**

- **香りのクリエイター集団**

プロダクションスタッフ	パフューマー・フレーバリスト
エンジニア	セールスパーソン
ケミスト・テクノロジスト	マーケッター

- **従業員のチームワーク：**
  関連部署との情報共有、連携

知的資本

**長年の事業継続に伴う知見の
蓄積・知的財産の活用**

- **総合香料メーカーとして顧客のあらゆるニーズに対応できる製品のバリエーション**
- **研究所間の情報共有と協力体制**
- **技術の強み**
  1. **創香力**
  2. **合成：**スペシャリティケミカルの開発
  3. **香気分析：**長年蓄積された成分データライブラリー
     顧客要望に対する迅速な分析対応
  4. **香りの見える化・官能評価**

製造資本

地域社会　行政 NGO

研究開発から生産まで一貫体制

- **安全性管理**
  - 安全性・安定性に優れた香料の開発
  - 安全評価委員会の活動推進
- **環境配慮**
  - 環境負荷低減に配慮した生産体制

生産設備	省エネ(CO_2削減)
廃棄物削減・有効利用	業務プロセスの見直し

- **法規制対応**
  - 各国の法規制等に適合した製品を提供

社会・関係資本

共同研究先（大学・研究機関）　顧客

**顧客との強い信頼関係構築
大学・研究機関との協働**

- **顧客基盤：**食品・飲料メーカーや日用品メーカーとの強い信頼関係構築
- **共同研究先：**大学等との共同研究による最先端研究の吸収や技術の向上
- **香料業界：**香料産業の発展に向け、IOFI、IFRA、日本香料工業会等の活動に参加し、業界全体で香料の安全性確保への取り組みを強化

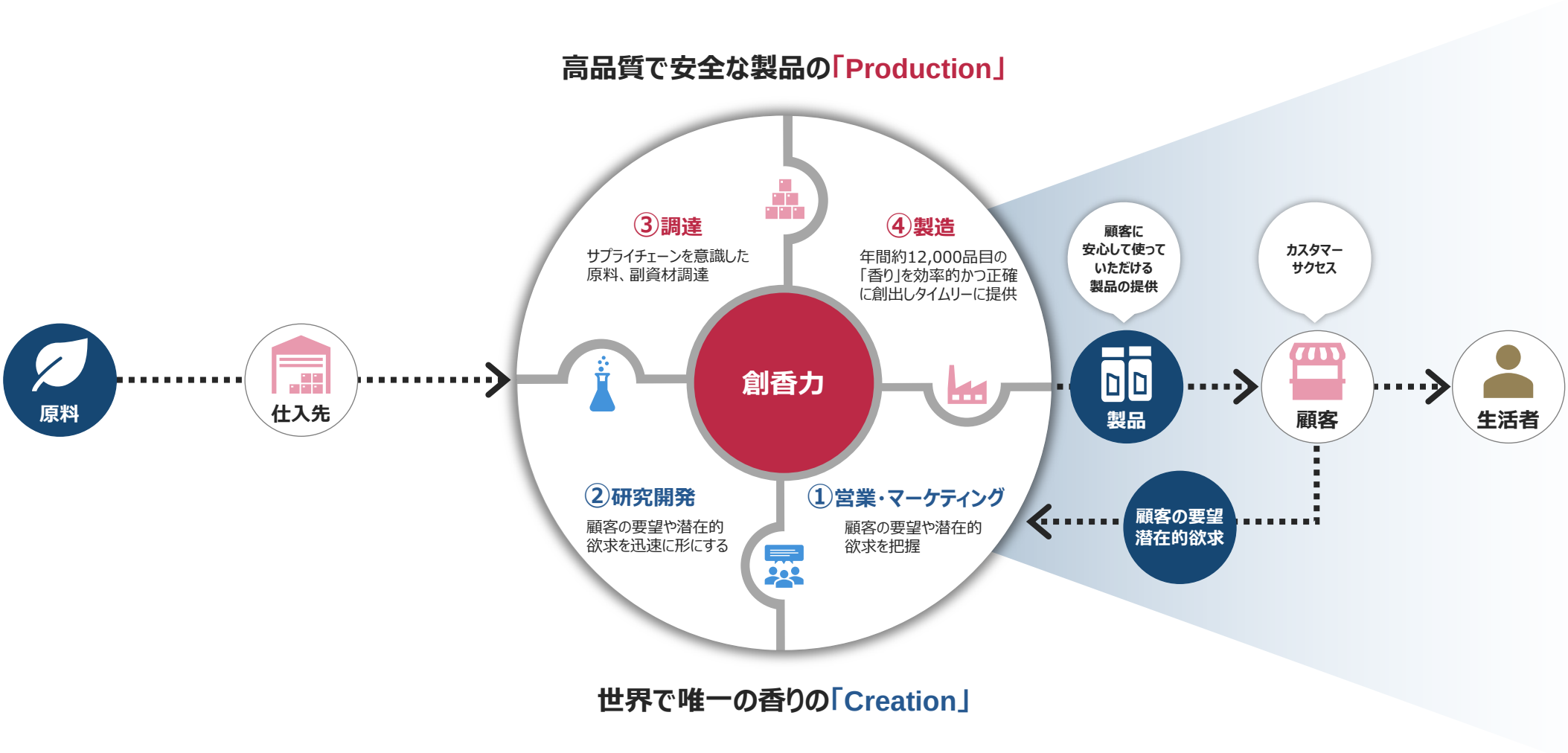
Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved

#05 価値創造プロセス

世界で唯一の香りの「Creation」及び高品質で安全な製品の「Production」の循環によりカスタマーサクセスへと導きます

長谷川香料グループの価値創造は
①営業とマーケティングが生活者のニーズを分析し、顧客の要望や潜在的欲求を把握するところから始まります。
②研究開発では、顧客の要望や潜在的欲求を形にした香料サンプルを迅速に創香します。
③調達では、サプライチェーンを意識した原料調達を行います。
④製造では、最適な生産設備を用いて年間約12,000品目の「香り」を効率的かつ正確に創り出します。
そして、万全な品質管理体制のもと、安心・安全な製品を顧客にタイムリーに提供します。

長谷川香料グループの価値創造



Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved

#06 価値創造プロセス/ 環境・社会との共生

香りを通じて豊かで健やかな暮らしを実現するとともに、社会的課題の解決を通じてサステナブルな社会の構築に貢献します

世界で唯一の香りの「Creation」及び高品質で安全な製品の「Production」という価値創造により、付加価値の高い製品の提供を通じて、豊かで健やかな暮らしの実現に貢献していきます。また、社会的課題を香りの技術を使って解決し、サステナブルな社会の構築に貢献していきます。

長谷川香料グループの価値創造プロセス／環境・社会との共生

インプット（非財務資本）

自然資本
サプライチェーンを意識した原料、副資材の調達

人的資本
長谷川香料のDNAを継承する多様な香りの専門人財

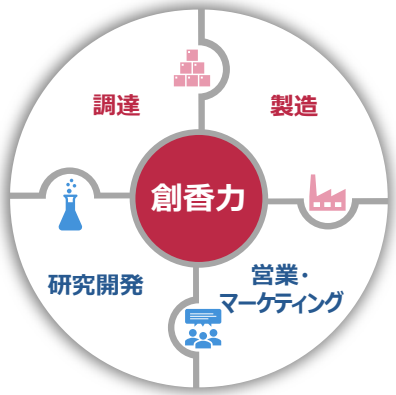
知的資本
長年の事業継続に伴う知見の蓄積・知的財産の活用

製造資本
研究開発から生産まで一貫体制

社会・関係資本
顧客との強い信頼関係構築
大学・研究機関等との協働

ビジネスモデル（価値創造）

高品質で安全な製品の「Production」



世界で唯一の香りの「Creation」

アウトプット（経済価値・環境価値・社会価値）

安心・安全で安定した品質
イノベーションによる社会的課題の解決

- 基礎研究を徹底し、安全性・安定性に優れた香りづくりに注力
- 食品に美味しさをもたらすフレーバー、生活の様々な場面で彩りを添えるフレグランスを開発

Environment	Social		Governance
自然環境	顧客	従業員	株主 投資家
環境負荷低減に配慮した製品設計 リサイクル推進	カスタマーサクセス	人財育成・多様性 働きがいのある職場・安定雇用	信頼性・透明性の高い経営体制
省エネ(CO_2削減)と廃棄物の有効利用促進	顧客基盤の厚さ 顧客満足	従業員離職率	取締役会 実効性評価

アウトカム（環境・社会へのインパクト）

Environment
Social
自然環境　地域社会　生活者

- 香りを通じて豊かで健やかな暮らしを実現
- サステナブルな社会の構築に貢献

健康志向への対応

フードテックへの貢献

生活にうるおいや豊かさを提供

生活臭の軽減への対応

Governance

企業価値向上
持続的成長

Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved

#07 持続的成長に向けて

イノベーションで事業機会を拡大し、環境・社会に配慮しながらリスクを低減することにより目指す姿を実現します

国内における少子高齢化や気候変動、食糧不足、生活者のニーズの変化などが香料業界にも大きな影響を及ぼします。こうした事業環境の変化に対応し、「創香力」によるイノベーションで事業機会を捉えつつ、責任ある調達、環境負荷低減、人権労働、品質安全などサステナビリティへの取り組みも強化し、リスク管理を徹底することにより、香りを通じて豊かな社会づくりに貢献していきます。

メガトレンド・事業環境の変化

日本：
- 人口減少、少子高齢化

世界：
- 国家間、地域間における紛争
- 新興国の生活水準向上
- 為替リスク
- 業界の寡占化
- 世界的な人口増による食料不足
- 地球温暖化による気候変動（天候不順、災害多発）
- 農作物などの収穫量減少
- 消費者の健康志向・天然志向
- 消費者の意識、ニーズ、購買形態の多様化
- デジタル化の進行、AIの進化

長谷川香料に与える影響

事業機会
- 国内の新たな事業機会の掘り起こし
- 新興国の香料需要の拡大
- 顧客ニーズの多様化への対応
- 代替食料原料、天然原料の代替品への需要増
- 平均気温上昇による飲料・冷菓等の需要増
- 「香り」のデータベースの価値増大

リスク・課題
- 国内市場の成熟化
- 為替変動による収益への影響
- グローバル企業との格差拡大
- 紛争・気候変動による天然原料の高騰、入手難
- 原料の需要増による価格高騰

長谷川香料のアプローチ

事業機会の増大
- 安全・安心で嗜好性の高い、多様なフレーバー、フレグランス等を提供できる仕組みづくり
- 海外での現地調達・現地生産
- 研究開発への投資維持
- トレンドを踏まえた技術力、イノベーションの強化：人財の確保・育成・データベース・AIの活用 ⇒新たなビジネスモデルの構築
- スピーディーな開発：顧客の要望や潜在的欲求を的確に捉え、迅速に対応
- 顧客へのきめ細やかな対応

リスクの低減
- 原料在庫管理の徹底、購買ルートの多様化
- 効率的な生産体制の整備、製品の安定供給
- 余剰在庫削減
- 海外での現地調達・現地生産におけるリスク分散
- 検査体制の充実と厳格な規格設定による信頼性の高い品質保証体制、工程管理
- 環境に配慮した製品設計・製造、環境安全監査
- 廃棄物の有効利用、脱臭設備の充実

事業戦略

調合香料拡大 | 国内収益確保 | 海外事業拡大

高品質で安全な製品の「Production」

世界で唯一の香りの「Creation」

イノベーション

責任ある調達 | 人権労働

環境負荷低減 | 透明性のある経営 | 品質安全

目指す姿

香りを通じて豊かな社会づくりに貢献

SDGsへの貢献

Copyright© T.HASEGAWA CO., LTD. All rights reserved